



つくでCC 飛翔橋

内ケーブル及び外ケーブルの全ての緊張材にCFCCが採用されています。本橋は、連続繊維緊張材をキャンチレバーケーブル(内ケーブル)として片持ち張出し工法に適用した世界初の橋梁です。



発注者：
有楽観光(株)
所在地：
愛知県
規模：
橋長：111.0m
全幅：3.6m
使用材料：
CFCC 1×7 12.5(6本マルチ)
補強材用途：
ポストテンション
(主桁内ケーブル)
ポストテンション
(主桁外ケーブル)
竣工
1993年5月
施工実績一覧
No.38

